

地域の魅力を広く、深く知り、 参加者の意識を高める様々な仕掛け

来場者の熱や意識を高める仕掛け
地域仕掛け人市では、開催にあたり、オープニングセッションとして、基調トークセッション「中小企業・ベンチャー企業が拓く、地域の未来」が行われました。基調トークセッションでは、本イベントに参加する来場者に対して、地域の未来をともに仕掛けていく場として、仕掛け人としてイベントに参加するということを意識してもらい、会場の熱を高めることができました。実際にUIJターンした人や、その人が就職・転職した先の企業経営者の話を聞くことで、参加者自身が地域の新しい未来を創るために地域仕掛け人市に参加するんだという意義を再確認することに繋がりました。



来場者の熱や意識を高める仕掛け

地域を知るための選択肢を増やす



地域仕掛け人市では、林業や教育など、今後地域でポイントとなるテーマについて、様々な立場の登壇者を招き、テーマ別セッションの場を設けました。これによって、常設ブースで自分の関心のある地域や企業の情報を得るだけでなく、自らの関心のあるテーマのセッションに参加して、様々な関わり方をしていく企業を知ることができ、結果的に、来場者の選択肢を増やすということに貢献しました。また、出展者にとっても、それまで関わりの薄かった来場者が、テーマ別セッションをきっかけにその地域に対して関心を抱き、常設ブースへの来場者増加にもつながりました。



case 21 本澤 結香さん

地域の取り組みを学び、今後の関わり方を考える

テーマ別に行われたセッションでは、自分の興味や適性に近い内容で、かつリアルな声が聞けたように思います。トークセッションという形式だったので、似たような課題であっても地域によって異なるアプローチをしていたり、同じよう苦しんでいたりと地域

間の共通点や差異も浮き彫りになり、かなり興味深かったです。地域で暮らすというのはどういうことで、どういった選択肢があるのか、視野が広がる良い機会でした。セッション後、登壇者の方と直接お話しすることもでき、有意義に過ごしました。

出身地 / 長野県松本市 年齢 / 29歳
現職 / 会社員 参加目的 / 地域との今後の関わり方を探りに。

参加の動機

日本全国の仕掛け人たちの取り組みを見聞きしながら、自分が今後どのように地域と関わることができるか、ヒントを貰うために参加した。

地域への転職のハードル

実際に移住や転職をイメージすると、地域の人とうまくやれるのか、自分のやりたい仕事ができる仕事は本当にあるのかなど、不安項目が目ごとに多くなっている。

参加しての気づき・変化

自分の地元でなくとも、その地域への愛を持って、地域を盛り上げようとしている人にたくさん出会って、地域に飛び込んでみなければ分からないことも多いのだと感じ、勇気ももらった。

工夫のポイントと効果のまとめ

- 最初に基調講演を開くことで、イベントに参加する参加者の意識を高められた
- 今後地域で必要とされるテーマごとにセッションを開き、参加者の見識を深められた
- 都道府県ごとに常設ブースを設置、地域の仕事を集約して多くの魅力を伝えられた

実際の声に触れ、広く、深く地域を知る

実際に地域で生活している出展者は、来場者にとって地域に入った際のロールモデルとなる存在。その出展者の生の声を聞くことが、参加者の具体的なイメージに繋がります。また、テーマ別セッションを開くことで、参加者自身が知り得ていない地域や職業、企業を深く知ることができ、UIJターンの可能性を高めました。



中小企業と若者の出会いを通じて生まれた変化の事例

UIJターン・転職・起業、地域を元気にする仕事をつくるマッチングフェア

日本全国！地域仕掛け人市 2015

【日時】2015年9月12日(土)10:30-19:00 【場所】東京ビッグサイトTFTホール 東京都江東区有明3丁目4-10 TFTビル西館2F
【参加費】1000円(学生無料) 【主催】日本全国！地域仕掛け人市実行委員会
【当日参加者数】:759名(社会人:84%、学生:16%) ゲスト関係者:91名 プレス:11名 出展者:52ブース / 49地域 / 189名
来場者(参加者十ゲスト関係者十プレス関係者):861名

タイムスケジュール

10:30-12:00 オープニング・基調トークセッション
11:00-18:30 ブース交流(52団体が出展)※終日開設
13:00-14:00 テーマ別セッション1
14:30-15:30 テーマ別セッション2
16:00-17:00 テーマ別セッション3
17:30-18:30 クロージング
19:00 終了



全国の地域の魅力や可能性を都市部の若者に向けて発信、中小企業・小規模事業者へのUIJターンの促進を目的とした「日本全国！地域仕掛け人市2015」。北は北海道から南は沖縄まで、全国52のブースが出展して各地の求人情報を紹介約760人の若者が興味のあるブースを所狭しと駆け回りました。本イベントの大きな特徴は、求人情報を持つ企業だけでなく、地域と都市部を結び継続的にフォロー・コーディネートする「地域仕掛け人」たちが、各地域の求人を持ち寄り、寄って出展していることです。企業と若者、お互いのニーズを把握した「仕掛け人」が間に立つことで、より強いマッチングを生み出すことにつながります。また、現場の生の声を聞ける機会として「基調パネルディスカッション」や「地域で働くに当たり考えなければならぬテーマ」について議論する「テーマ別セッション」などの企画も実施。若者が地域に就職することに具体的なイメージを持ち、強い関心や興味を引く内容にしています。「地域」は自身のスキルを十分に活用でき、キャリアアップできる挑戦の場であることが明確に伝わり、多様な人材に多様な地域の中小企業の魅力を伝えることができました。大変意義のある1日になりました。

若者それぞれの状況に応じた4つのネクストステップ

プログラムに参加
都市部にながら地域の情報を得たり、地域で働く感覚をつかみたいことが出来るプログラム。

求人エントリ
既に目的とする仕事や地域がある人は、各ブースで求人情報を確認してエントリできる。

地域仕事めぐり
10月以降参加できる、1泊2日のツアー。まずは興味がある地域に入り、体験することが出来る。

ツアーへの参加
地域仕事めぐりとは別に地域がある人は、各ブースで求人情報を確認してエントリできる。また、地域により異なる。

イベント終了後

テーマ別セッション

地域での仕事の探し方、つくり方のコツから、地域での林業や教育分野での取り組みなど、合計17のセッションを分科会形式で開催した。

ブース交流会

全国の多様な地域企業の求人情報、現地を訪ねるツアープログラムについて直接話が聞け、じっくり意見交換ができる企業ブース。

高関パネルディスカッション

地域の中小企業の経営者やそこに就職した若者とそれぞれの立場からこれからの地域の未来についてディスカッションした。

全国から52もの企業・団体が参加、若者×企業の熱のこもった交流の場を創出

